耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物(習志野市所管分)】

公表日 令和元年10月21日

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No		建築物の		建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
110	•	在来初0	/ 2 11 1/17	在来初00位色	主たる用途	III) 展的例 > 2 分位 > 2 位 > 2	に対する安全性の評価結果	内容	時期	VIII 77
	3	習志野市立秋津	t小学校校舎							
		A	棟	習志野市秋津	小学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.22 CtuSd=0.87 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	_	A棟・B棟・ C棟につい て、補強計画
		В	棟	三丁目30他		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.11 CtuSd=0.44 (Iso=0.7 ZGU=1)			どおり施工した。
		С	棟			一般財団法人日本建築防災協会による既存鉄 骨造建築物の耐震診断指針(1996年版)	Is=0.92 q=3.68			
	習	志野市立大久(呆小学校校舎							
2		東棟	3階まで	習志野市藤崎		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 CtuSd=0.77 (Iso=0.7 ZGU=1)			西棟及び東棟について、補
2		米1米	PH階	六丁目442番地		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第1次診断法」により想定する地 震動に対して所要の耐震性を確保しているこ とを確認する方法				強計画どおり 施工した。
		西	棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 CtuSd=0.79 (Iso=0.7 ZGU=1)			

No		建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
IVC		建架物切石机	建架初9位直	主たる用途	間長砂肉のカムの石が	に対する安全性の評価結果	内容	時期	加力
	習	志野市立大久保東小学校校舎							
3		校舎棟	習志野市大久保		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)	Is/Iso=1.10 CtuSd=0.84			校舎棟、渡り 廊下棟、特別 教室棟につい
		渡り廊下棟	二丁目429番地2		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)	Is/Iso=1.35 CtuSd=0.38	_	_	て、補強計画 どおり施工し た。
		特別教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」及び「第3次診断 法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 CtuSd=0.76			
		習志野市立香澄小学校校舎							
4	:	A棟	習志野市香澄 四丁目 9 他	小学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.35 CtuSd=0.45 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	-	B棟につい て、補強計画 どおり施工し た。
		B棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 CtuSd=0.76 (Iso=0.7 ZGU=1)			

No		建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
110	•	是来例以有例.	在来例り 匹臣	主たる用途	IIII W 115 HJ 47 77 17 41.	に対する安全性の評価結果	内容	時期	m. ~3
	:	習志野市立鷺沼小学校校舎							
5		旧館	習志野市鷺沼		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.08 CtuSd=0.81 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	_	旧館につい て、補強計画
		新館 鷺沼54年	三丁目968番地1他		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 CtuSd=0.75 (Iso=0.7 ZGU=1)			どおり施工した。
		新館 渡り廊下			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=2.78 CtuSd=2.44 (Iso=0.7 ZGU=1)			

No.		建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	敗修の予定	備考
NO.		建築初の石林	建架初 07位直	主たる用途		に対する安全性の評価結果	内容	時期	加力
	習:	志野市立袖ヶ浦西小学校校舎							
		A棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.08 CtuSd=0.77 (Iso=0.7 ZGU=1)			
6		B棟	習志野市袖ケ浦 一丁目1番地		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.11 CtuSd=0.80 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	_	A棟、B棟、 C棟、DE棟 について補強 計画の通りに 施工した。
		C棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.11 CtuSd=0.80 (Iso=0.7 ZGU=1)			
		DE棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 CtuSd=0.75 (Iso=0.7 ZGU=1)			

No		建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
110	•	在来的074的	在来的 少 位直	主たる用途	IIII W 115 HJ 47 77 17 41.	に対する安全性の評価結果	内容	時期	C. Hin
	習;	志野市立袖ヶ浦東小学校校舎							
7		旧館	習志野市袖ケ浦	小学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.18 CtuSd=0.86 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	_	旧館及び新館 について、補
'		新館	五丁目11番地		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.14 CtuSd=0.81 (Iso=0.7 ZGU=1)			強計画通りに 施工した。
		昇降口棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.94 CtuSd=1.08 (Iso=0.7 ZGU=1)			

No.		建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
IVO.		建架初 切石桥	建築物 7位直	主たる用途	展彰例の力伝の名称	に対する安全性の評価結果	内容	時期	加力
	習志	野市立東習志野小学校校舎							
		A棟(005棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.08 CtuSd=0.78 (Iso=0.7 ZGU=1)			
	A	A棟(006・012棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 CtuSd=0.77 (Iso=0.7 ZGU=1)			
8		B棟(003棟)	習志野市東習志野 三丁目314番2	小学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 CtuSd=0.73 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	_	A棟、B棟、 C棟補強計画 の通りに施工 した。
	В	棟(004-1、-2棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 CtuSd=0.80 (Iso=0.7 ZGU=1)			
		C棟(001棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.15 CtuSd=0.82 (Iso=0.7 ZGU=1)			
		C棟(002棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 CtuSd=0.79 (Iso=0.7 ZGU=1)			

No.		建築物の	夕新	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
NO.		建架初 0	2名が	建架初 07位直	主たる用途	展彰例の力伝の名称	に対する安全性の評価結果	内容	時期	加与
	3	習志野市立藤崎	5小学校校舎							
9		校会	속 A	習志野市藤崎四丁目648番地1他	小学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.18 CtuSd=0.84 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	_	校舎A及び校 舎Bについ て、補強計画 の通りに施工 した。
		校名	솔 B			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 CtuSd=0.76 (Iso=0.7 ZGU=1)			
10	3	習志野市立実花	 忆小学校校舎	習志野市東習志野 六丁目2213番地3		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.11 CtuSd=0.42 (Iso=0.7 ZGU=1)	-	_	普通教室棟に ついて、補強 計画どおり施 工した。
	3	習志野市立向山	1小学校校舎							
11		A	棟	習志野市谷津		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 CtuSd=0.75 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	_	A棟及びB棟 について、補
		B棟	4階まで	二丁目429番地2他		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 CtuSd=0.48 (Iso=0.7 ZGU=1)		_	強計画どおり 施工した。
		15 作	PH階			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第1次診断法」により想定する地 震動に対して所要の耐震性を確保しているこ とを確認する方法				

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
NO.	建 条初切和你	建架初 0 7位直	主たる用途	間長砂例の力伝の右州	に対する安全性の評価結果	内容	時期	加力
	習志野市立屋敷小学校校舎							
	A棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.11 CtuSd=0.80 (Iso=0.7 ZGU=1.16)			
12	B棟	習志野市屋敷	小学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.0 CtuSd=0.38 (Iso=0.7 ZGU=1.16)	_	_	A棟・B棟・DE 棟について、 補強計画の通
12	C棟	二丁目138番地		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.0 CtuSd=0.33 (Iso=0.7 ZGU=1)			りに施工した。
	DE棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 CtuSd=0.76 (Iso=0.7 ZGU=1.16)			
	F棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.44 CtuSd=1.03 (Iso=0.7 ZGU=1)			

No		建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
NO	•	是架初切石机	建架初 0 位直	主たる用途	間長砂例の力伝の右州	に対する安全性の評価結果	内容	時期	加力
	3	習志野市立第一中学校校舎							
13		A棟	習志野市奏の杜		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 CtuSd=0.74 (Iso=0.7 ZGU=1)			A棟・B棟に ついて、補強
16		B棟	一丁目113番地1他		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 CtuSd=0.80 (Iso=0.7 ZGU=1)		-	計画どおり施工した。
		昇降口棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.34 CtuSd=0.95 (Iso=0.7 ZGU=1)			
	3	習志野市立第二中学校校舎							
14	1	教室棟A	習志野市実籾 一丁目720番地1他	中学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 CtuSd=0.72 (Iso=0.7 ZGU=1)	-	-	教室棟A及び 教室棟Bについて、補強計 画どおり施工 した。
		教室棟B			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 CtuSd=0.33 (Iso=0.7 ZGU=1)			

No		建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
NO	•	建架初 切石桥	建築物の位直	主たる用途	展彰例の力伝の名称	に対する安全性の評価結果	内容	時期	加持
	3	習志野市立第四中学校校舎							
		新館A			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.15 CtuSd=0.84 (Iso=0.7 ZGU=1)			
		新館B1			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.18 CtuSd=0.85 (Iso=0.7 ZGU=1)			新館A、新館 B1、新館B
15	5	新館B2(006-3)	習志野市東習志野三丁目340番地6	中学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.54 CtuSd=0.54 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	-	2 (006- 3、渡り廊 下)、新館C 1、新館C2 について補強
		新館B2(渡り廊下)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.9 CtuSd=0.42 (Iso=0.7 ZGU=1)			計画の通りに 施工した。
		新館C1			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.22 CtuSd=0.75 (Iso=0.7 ZGU=1)			
		新館C2			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.11 CtuSd=0.36 (Iso=0.7 ZGU=1)			
16	3	習志野市立第五中学校校舎 A-1棟	習志野市藤崎 二丁目626番地他	中学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.1 CtuSd=0.37 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	_	補強計画通り施工した。

No		建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
NO		建架初 切石柳	是宋初 ⁰ 7位直	主たる用途	間長砂例の力伝の右州	に対する安全性の評価結果	内容	時期	加力
	:	習志野市立第六中学校校舎							
17	,	A棟	習志野市屋敷 二丁目83番地1他	中学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.1 CtuSd=0.65 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	-	A棟及びB棟 について、補 強計画どおり 施工した。
		B棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 CtuSd=0.47 (Iso=0.7 ZGU=1)			
	:	習志野市立第七中学校校舎							
18	3	A棟-1	習志野市香澄 六丁目16番地1	中学校校舎	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.22 CtuSd=0.46 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	-	A棟-1、2に ついて、補強 計画通りに施 工した。
		A棟-2			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.18 CtuSd=0.48 (Iso=0.7 ZGU=1)			

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
NO.	是来初 <i>约</i> 石你	是来初v7位直	主たる用途	間原的例が近ない石が	に対する安全性の評価結果	内容	時期	VIII ² 7
	東邦大学付属 東邦中学校高等学校 第一体育館							
19	1 階	習志野市泉町 二丁目76番地5他		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.30 CtuSd=0.92 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	_	補強工事は、 計画通り完了 した。
	2 階			屋内運動場等の耐震性能診断基準	Is=0.84 q=1.53			
20	東邦大学付属 東邦中学校高等学校 本館	習志野市泉町 二丁目76番地5他		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 CtuSd=0.72 (Iso=0.7 ZGU=1)	_	_	補強工事は、 計画通り完了 した。

病院、診療所

No		建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震改修の予定		備考
INC	•	建架初07石45	建架初 07位直	主たる用途	間底が例の力伝の右仰	に対する安全性の評価結果	内容	時期	洲石
		医療法人社団保健会 谷津保健病院							
1		地上部	習志野市谷津 四丁目343番地4		一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 CtuSd=0.62 (Iso=0.6 ZGU=1)	_	_	令和元年8月 耐震改修工事 を完了した。
		地下部			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第1次診断法」により想定する地 震動に対して所要の耐震性を確保しているこ とを確認する方法	Tg/Tgg=1 22	-	-	

劇場、鑑賞場、映画館、演芸場

N	lo.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震改修の予定		備考
1	10.	産業物の石物	是采初 •7位直	主たる用途	間長的例の万仏の石が	に対する安全性の評価結果	内容	時期	VIII 175
	1	モリシア津田沼 習志野文化ホール	習志野市谷津 一丁目1340番地10	劇場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第3次診断法」(1997年版) 及び一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断 基準」に定める「第3次診断法」(1990年 版))	Is/Iso=1.08 CT · SD=0.49	_		大部分がSRC造 のため、主体 構造をSRC造と して安全性の 評価を行っ た。

百貨店、マーケットその他の物品販売を含む店舗

No		建築物の名称	の名称 建築物の位置		構造耐力上必要な部分の地震	耐震改修の予定		備考	
NO	•	建築物の名 称	建築物 7位直	主たる用途		に対する安全性の評価結果	内容	時期	加与
	新	京成電鉄津田沼12番街ビル							
1		8 階まで	習志野市津田沼 一丁目511番地17	百貨店 ・ 店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第2次診断法」(1997年版)		_	_	診断の際に前 提条件とした Exp. Jの改修工 事は実施済み
		PH階			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第1次診断法」により想定す る地震動に対して所要の耐震性を確保してい ることを確認する方法	I - /I = 1			
	新	京成電鉄津田沼14番街ビル							
2		7 階まで	習志野市津田沼 一丁目511番地1	百貨店 • 店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	Is/Iso=1.05 CtuSd=0.53 (Iso=0.6 ZGU=1)	-	_	耐震改修工事 (6階Y方向に 耐震壁を新 設)を実施済 み
		8階、PH階			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第1次診断法」により想定す る地震動に対して所要の耐震性を確保してい ることを確認する方法				

No.		建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震	耐震	改修の予定	備考
110.		是来例 57 相 例	足来がり医し	主たる用途	IIII W 115 HJ 47 77 17 41.	に対する安全性の評価結果	内容	時期	C. Hin
		モリシア津田沼	習志野市谷津 一丁目1340番地10	店舗				_	複物外務 低て上めを安を 高のの所 低て上めを安を 一部、部、RC主造性とのた を全行った。
		業務棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第3次診断法」(1997年版)				
3	3	商業棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第3次診断法」(1997年版)		_		
		低層部			一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第3次診断法」(1997年版) 及び一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断 基準」に定める「第3次診断法」(1990年 版)	Is/Iso=1.10 CT · SD=0.63			

遊技場

N	Vo.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途		構造耐力上必要な部分の地震 に対する安全性の評価結果	改修の予定 味物	備考
	1	トミビル	習志野市津田沼 一丁目1897番地	遊技場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)		 時期 ————————————————————————————————————	本工事は、補 強設計の通り 施工完了。 複合用途建築 物の主用途以 外の用途:飲 食店・事務所

自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設

		37 + F C V 10 V 1 37 + V 10 U 14 + V 11 U 17 (C V V V V U 17 C V V V V U 17 C V V V V V V V V V V V V V V V V V V												
N	lo.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる用途		構造耐力上必要な部分の地震	耐震改修の予定		備考					
14	0.					に対する安全性の評価結果	内容	時期	洲石					
	1	新津田沼駐車場ビル	習志野市津田沼 一丁目511番地87	駐車場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存 鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.89 q=1.18		ı	耐震改修工事を実施済み					